



# 沖縄戦と戦災文化財

アジア太平洋戦争では、沖縄において住民を巻き込んだ唯一の地上戦が行われました。この戦争では、たくさんの犠牲者とともに、琉球王国時代につくられた多くの貴重な文化財も失われました。

ここでは、戦災文化財から見た沖縄戦について調べてみましょう。

1. 「沖縄戦-失われた文化財」で展示されている戦災文化財を見て、次の①～④の資料を探し、名前と制作された年代を書きましょう。

①



名前( )  
制作年( )

②



名前( )  
制作年( )

③



名前( )  
制作年 1527年

④



名前( )  
制作年 956年

2. ①～④の4つの文化財をもっと観察してみましょう。

展示資料には戦争による被害の痕あとがたくさん残されています。  
どのような痕あとが残されているのか、それを次のA～Dのなかから  
1つずつ選びましょう。

A：金属を武器に変える工場加工される前の切れ込みやへこみ

B：銃弾じゅうだんによる傷痕きずあとや、爆風で倒れて割れた痕あと

C：破壊され、トイレの板として使うためにあけられたという穴

D：戦争で一部しか残らず、大部分を失ってしまったもの

①       ②       ③       ④

3. 博物館の常設展示室には、「沖縄戦-失われた文化財」のコーナー  
以外にも、戦争の被害を受けてしまった、琉球王国時代の貴重な文  
化財がたくさん展示されています。

「古琉球の文化」のコーナーで、下の写真の資料を探して、気づい  
た被害の痕あとを書きましょう。



きゅうえんかくじろうしょう  
旧円覚寺楼鐘



あんこくざんじゅかほくきひ  
安国山樹花木記碑

沖縄戦では、多くの人命も奪われてしまった  
うえに、何百年も前につくられた沖縄の文化財も  
破壊されてしまったんじやのう。

